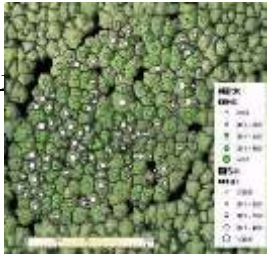



事業番号	10 02 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業者支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
		実施期間	S 48 ～	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	1. 労働生産性 2. 県民一人当たり家計可処分所得 6. 就業率				
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成		3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造		
	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		3-7 先端技術の積極的な活用・導入		

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 林業事業者の育成等を図るため、担い手の育成や労働対策により林業労働力確保を目指す ・新規林業就業者の安定的確保 ・高度な知識・技術の習得、地域で中核となる人材の育成 ・林業就業者定着のための林業事業者の雇用改善・経営合理化の促進、労働安全性の向上 ・林業就業者の安定的確保、林業事業者の経営改善に伴う本県の素材生産量の増大	
	【これまでの取組】 森林組合検査、林業事業者経営改善支援、新規林業就業者確保、高度な知識・技術を有する就業者の育成など	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 労働災害の発生率の高さや他産業に比べて給与水準などの処遇が低位に留まっていることが、林業への関心の低下になり、就業者の確保を困難にしている。 林業事業者のICT化は遅れ、業務の効率化が図られていない。また、スマート林業を担う技術者が不足し、技術の普及も遅れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全研修の強化に向けた環境整備と機械化等による生産性の向上を通じた就業者の処遇改善や、若年層向けに林業の認知度の向上を図り、新規就業者の確保と就業環境を改善していく。 スマート林業を担う技術者の育成及び技術の普及と、林業事業者のICT化による業務の効率化を図ることにより、スマート林業の推進及びスマート林業技術を用いた課題解決を進める。

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スマート林業導入支援事業 ・ポストコロナを見据えた住宅等の木材需要の増加への対応や林産物の輸出拡大等に向け、スマート林業技術等の導入を支援 	
		スマート林業の実践

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	林業就業者数(人)	1,499	1,446	↓	1,450	↑	0	2,638	0	
2	新規林業就業者の1年定着率(%)	87.4%	82.0%	→	82.0%	→	155,143	241,253	164,258	
3	素材生産量(千m ³)	540	564	↑	564	→	補正予算 -49,021	-34,498	23,282	
4							合計(A)	106,122	209,393	187,540
5							うち一般財源	11,008	10,997	10,795
							決算額(B)	85,202	202,754	
							職員数(人)	3.8	4.6	6.0
成果指標設定理由	1 林業就業者の安定的確保・定着を図るための指標(総合5か年計画目標値) 2 林業就業者の定着を図るための指標(過去の実績を基に設定) 3 林業就業者の安定的確保・育成や林業事業者の経営改善等による生産性の向上を図るための指標(総合5か年計画目標値)									

事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		1	林業就業者確保・育成事業				
						補正予算	0
		計	36,675	計	38,439	計	59,546
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	林業労働力対策事業	補助金	・林業就業者確保、林業事業体合理化のため共同就職説明会等を開催 (共同就職説明会：2回、就林セミナー：1回、雇用管理者研修会：4回を開催予定) ・林業労働力確保支援センターの人件費補助
2	林業労働力対策事業	直接	事業の効率化と雇用管理体制の改善を一体的に行う事業体を認定
3	林業就業支援事業	直接	林業就業者確保のため、林業大学の学生に林業就業に必要な資金を給付
4	林業労働力確保促進基本計画策定事業	直接	計画策定のための委員会を開催
5	林業労働力活用促進対策事業	委託	地域や事業体間における事業量の格差の解消に向けて、林業労働力が不足する地域への労働力のマッチング体制等
6	林業就労条件整備促進事業	補助金	林業事業体の就労条件改善と林業就業者定着のため、退職金共済掛金や蜂アレルギー・振動病等の検査・健診経費の一部を助成 (退職金共済掛金749名分、蜂アレルギー検査32名分、エピネフリン注射器20名分、振動病特殊健診650名分)
7	林業労働災害防止対策事業	補助金	林業労働災害防止のための巡回指導、労働安全衛生対策セミナー等の開催 (巡回指導20回、労働安全衛生対策セミナー等5回)
8	林業士等養成事業	補助金	林業士を養成するため、森林・林業セミナー・林業士入門講座を開催 (対象者：森林・林業セミナー：約20名、林業士入門講座：約10名)
9	里山整備利用地域リーダー育成事業	委託	里山整備利用地域リーダー研修、里山活用の技術、安全講習の開催

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		2	林業事業体支援事業				
						補正予算	0
		計	42,930	計	144,910	計	72,500
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	林業改善資金貸付金	貸付金	林業経営の効率化・林業就業者の福祉向上のため、林業用施設・機械等の導入に必要な資金の貸付を実施
2	林業就業促進資金貸付金	貸付金	林業就業者確保のため、(一財)長野県林業労働財団を通じて林業就業者に必要な資金の貸付を実施

事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 最終予算		R 2 年度 最終予算		R 3 年度 予 算	
		3	森林組合等活性化対策事業				
						補正予算	23,282
計	26,517			計	26,044	計	55,494
		千円		千円		千円	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	森林組合等活性化対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 森林組合法に基づく常例検査の実施（全面検査12組合（うち会計士同行6組合）、部分検査6組合） 生産森林組合・入会林野の管理・経営改善のための指導・助言（指導対象生産森林組合130組合）
2	スマート林業構築普及事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 森林管理の推進に係る I C T による広葉樹施業実証業務 ドローン等 I C T を利用したスマート林業に必要な人材を育成
3	スマート林業構築普及事業	補助金	皆伐等に係るスマート林業を実践するため、必要となるシステム等の導入を支援（支援予定事業体数：10者）
4	スマート林業導入支援事業	補助金	県単独事業補助対象外のスマート林業推進に資する資機材等の導入を支援（支援予定事業体数：3者）
5	持続的な林業経営の確立支援事業	委託	県内民間事業体の課題に応じた研修や専門家の派遣、環境整備等により経営改善等の支援を実施。
6	持続的な林業経営の確立支援事業	直接	研修に必要な機材等の購入
7	持続的な林業経営の確立支援事業	補助金	組合運営・経営に係る課題等についてのセミナーを開催（経営者育成セミナー開催予定回数：3回）